

データ復旧サービスの流れ

1. お問い合わせ

まずは、お電話でご相談ください。
復旧の可否や費用など、詳しくご案内します。

24時間 年中無休



お問い合わせ

お気軽にお問い合わせ下さい

0120-194-119

※概算金額やサービスの流れをご説明させていただきますので、媒体ご送付前に必ずフリーダイヤルまでご相談ください。

*トラブル発生後は、できるだけパソコンを操作せずに当センターにご相談ください。
(操作により障害が進行し、データを復旧できなくなる可能性があります。)

2. 障害媒体の郵送

お申込書をFAXでお送りいたしますので、必要事項をご記入いただき、復旧調査希望媒体と共に郵送ください。
お申込み書のダウンロードは、弊社のHPからも行えます。(http://data119.jp/)

媒体送り先
〒105-0001
東京都港区虎ノ門5-1-5 虎ノ門45MT森ビル5F
日本データ復旧サービスセンター
TEL 0120-194-119

3. お見積り

初期診断(障害媒体が復旧可能かの調査)は、無料です。
復旧可能の可否が判明しましたら、復旧にかかる費用をお見積りいたします。

4. データ復旧正式発注

ご提示させていただいた復旧サービス費用でご了承いただき、正式な注文書にサイン・捺印のうえ、FAX等で送付いただき、ご入金いただくと、復旧作業を行います。

5. ご返却

お預かりした障害媒体と復旧データを保存したCD-R/DVD-R、または、外付けハードディスクをお送りいたします。

最新情報は、<http://www.Data119.jp>をご参照ください。

日本データ復旧サービスセンター
〒105-0001東京都港区虎ノ門5-1-5 虎ノ門45MT森ビル5F
FAX:03-5733-7012 Email:119@data119.jp
ホームページ:<http://data119.jp/>

AOS Technologies



世界最高水準の復旧技術で
お客様の大切なデータを復旧します

日本データ復旧 サービスセンター

AOS Technologies

企業情報データ復旧サービス

突然のハードディスク障害、ウイルスなどによるデータ損失、人為的なミスによるデータ喪失。企業の重要財産である情報データを、喪失の危機から迅速に救出する日本データ復旧サービスは、発展する企業を支えるために、最新の技術を駆使して企業情報を復旧いたします。

日本データ復旧サービスセンターは、国内パソコン販売実績No.1のNEC様などのパソコンメーカーや国内ハードディスク出荷実績No.1のバッファロー様などと提携し、2000年より、お客様のパソコンやハードディスクのデータ復旧作業を行って参りました。

現在までの復旧実績により培われたテクノロジーとノウハウで法人のお客様の大切なデータ復旧作業を迅速に行います。

法人様向けの復旧サービスメニューとして論理障害復旧サービスはもちろんのこと、物理的に壊れてしまったハードディスクの物理復旧サービス、RAID復旧、データベース復旧などのサービスをご提供いたします。

RAIDやデータベース、企業の重要財産を記録するデータストレージを物理障害から論理障害まで迅速なサービスと高度な技術で対応。

RAIDやデータベース、ハードディスクで障害が発生し、重要データが失われると企業は甚大な被害を被ります。企業情報データ復旧サービスは、障害が発生したお客様の媒体をお預かりして、国内希少の高品質クリーンラボにて、高性能機材による精密で正確な調査を行い、企業情報データを復旧いたします。

高品質クリーンラボにて、業界トップクラスのデータ復旧実績

高性能機材による精密で正確な調査を行い、お客様にご報告



RAID復旧サービス

RAIDディスクは、信頼性が要求されるデータ保存が可能のため、大容量なデータの保存に使用されております。しかし、信頼性の高いRAIDディスクでも、2台以上のハードディスクが同時に故障したり、コントローラが故障するなどといった原因でデータ喪失のトラブルが発生します。また、不注意により削除や、操作ミスによるデータ消去などによっても、データ喪失が発生します。

弊社では、BUFFALO製、IODATA製、Logitec製などのRAID構成NAS・ストレージについて、業界トップクラスのデータ復旧実績があります。

データベース復旧サービス

データベース復旧サービスとは、破損したデータベースファイルからデータを回収し、新しいデータベースに格納するサービスです。破損したデータベースの断片を検索して修復し新しいデータベースに格納します。通常のデータベースの機能にはない、弊社独自の復旧技術により、従来は困難だったデータベースの領域復元を実現しました。

本サービスは、「ファイナルデータ」の開発やデータ復旧サービスを通して、弊社が研究を重ね、経験をつんだ技術の集大成から生まれたサービスです。

物理障害復旧サービス

ハード的な故障が原因で、ディスクへのアクセスができない障害を物理障害といいます。物理障害のデータ復旧作業では、専用のクリーンルームにて作業を行います。ハードディスクは非常にデリケートなもので、分解して内部を調査するときは、小さなほこりが入っても復旧が不可能となります。そのため、分解修理を必要とする物理障害のデータ復旧作業では、小さなほこりまで排除した専用のクリーンルームで作業をいたします。日本データ復旧センターでは、このような物理障害の復旧作業も非常に高確率で成功しています。大手パソコンメーカーやハードディスクメーカーより多数ご依頼いただいております。

論理障害復旧サービス

誤動作・ソフトウェア障害・ウイルス感染などによるデータ喪失を論理障害といいます。パソコンが起動しない、人為的な操作ミス、誤動作によるディスクフォーマット、FDISK、ファイル削除などのデータ喪失、突然のディスクエラーによりアクセス不可に陥ってしまったハードディスク、外付けHDD、MOなどからデータを復旧いたします。

デジタル写真復旧サービス

デジタルカメラの写真データ、動画データなど、読み出せなくなったデジタル写真の復旧作業を行います。

UNIX(Linux/Solaris他)復旧サービス

UNIX(Linux/Solaris他)のデータが読み出せなくなった場合のデータ復旧を行います。

フォレンジックサービス

パソコンのハードディスクに記録されているデジタル・データの保全・復元・解析を行い、法的な問題を解決するための証拠データの調査を行います。